

第 29 回奈良市子ども・子育て会議 会議録

開催日時	令和3年11月24日（水） 午後2時から午後4時まで		
開催場所	奈良市役所 北棟2階 203会議室		
出席者	委員	大方会長、浜田副会長、石井委員、金野委員、亀本委員、栗本委員、篠田委員、田畑委員、東委員、宮島委員、山下委員 【計11人出席】	
	事務局	【子ども未来部】 鈴木子ども未来部長、野儀子ども未来部理事、米田子ども未来部次長、玉置子ども政策課長、田村保育総務課長、安井保育所・幼稚園課長、池田子ども育成課長、阪口子育て相談課長、東浦児童相談所設置推進課長 【教育委員会事務局】 沖本教育政策課長補佐 細川地域教育課長 伊東学校教育課長	
開催形態	公開（傍聴人：0名）	担当課	子ども未来部子ども政策課
議題 又は 案件	報告事項 （1）令和3年度奈良市子ども会議について （2）第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画（奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン）令和2年度進捗状況について （3）地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業の開始について （4）奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定の進捗状況について （5）奈良市子どもセンター開設進捗状況について		
決定又は取り 纏め事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度奈良市子ども会議については、報告書、子どもたちの意見書及び子どもの権利条約フォーラムに関する資料を提示し確認いただいた。 ・第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画（奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン）令和2年度進捗状況については、主な事業の令和2年度実績及び委員の意見に対する対応状況を取りまとめた資料を提示し、確認いただいた。 ・地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業の開始については、資料を提示し確認いただいた。 ・奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定の進捗状況については、資料を提示し確認いただいた。 ・奈良市子どもセンター開設進捗状況については、資料を提示し確認いただいた。 		

議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

1 報告事項

(1) 「令和3年度奈良市子ども会議」について報告

- ・事務局より、「令和3年度奈良市子ども会議」について説明を行った。
- ・委員より、会議で出た意見を見ていると、対象が小学生～高校生と幅広いため、問題に対する捉え方が年代によってギャップがあり拡散しすぎていくのではないかと危惧している。また、子どもたちが意見したものが具体的にどう実現されているのかということに対してほとんど検証されていないように思う。その後をどう子どもたちにフィードバックしていくかが大切である。
- ・委員より、コロナ禍においても引き続き子ども会議を継続していることは良いと思う。こういったことを発端にいろいろな年代の子どもたちが集えるようになっていけばと思う。また、子どもたちへのフィードバックとして、まとめた意見を学校のみinnで見る時間があれば、口コミ増加に繋がっていくと思う。
- ・委員より、コロナで混沌とした中でも、辛いことばかりではなく、コロナを経験したことで学校に行くのが楽しくなった、タブレットなど新しいものを通して意見を分かち合いながら出せたなど、悪いことばかりではないと改めて思った。
- ・委員より、全国を見ると、コロナ禍で子ども会議をどんなかたちであっても開催した自治体と中止した自治体では差が出てきている。参加者も自治体も非常にスキルアップし、その成果が子どもの権利条約フォーラムや青森市との交流会に繋がったと思う。
- ・委員より、参加した理由が「学校の案内」や「チラシ」ばかりで、去年も今年も「口コミ」が0である。子ども会議への参加を促すことを目標とするならば、「口コミ」を増やすことが課題である。
- ・委員より、子どもたちがGoogle デバイスを使い始めて2年が経ち、ようやくみんなが使えるようになったのは学校教育のおかげだと思うので、そういったところも一つの成果として関連付けてアピールできたらと思う。

(2) 「第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画（奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン）令和2年度進捗状況について」について報告

- ・事務局より、「第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画（奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン）令和2年度進捗状況について」について、説明を行った。
- ・委員より、助けを求められない、市役所へ相談する機会が持てないような方を取

りこぼさないためには、どう働きかけるのかが重要になってくる。例えば、子育て広場などで市がどういう多様なサービスを持っているのかを情報共有しておくことも大事だと思う。また、守秘義務を考慮しつつ、困っている人の実際の声について、こういった会議の場で討論する機会があれば解決策を見出せるのではないかと思う。また、福祉のように、子育てのサポートについてもコーディネーターのような横の繋がりをすべて網羅した方が一人いてほしいと思う。

- ・委員より、保護者の視点から言えば、奈良市の保育行政を実感するのは、窓口の職員とのやり取りや相談した時の対応である。この会議で議論している理念や方向性がどこまで職員に周知されて、現場の対応に活かせるかが大事だと思う。また、コロナでいろいろな負担が増えている今が逆に保育環境を変えるチャンスだと思っていて、子どもたちの保育環境を改善し、市としてできることをして、子どもの立場に立って国に対しても意見表明をしていくことをお願いしたい。

- ・委員より、困っている家庭を救うために、近くにいる第三者と奈良市が連携し、適切な制度へ繋いでいくものが必要だと感じた。

- ・委員より、学校や子育て相談、発達支援、特別支援教育推進、障がい児等の支援など、一つの課だけではなく連携して、相談内容を説明する保護者の負担を減らしてほしい。

- ・委員より、不登校の子どもへの対応に関して、成功事例をマニュアルにまとめるなどして、奈良市内全域のどの学校でも同じように対応してもらえるような環境をつくってほしい。

- ・委員より、利用者支援事業において基本型・母子保健型・保育コンシェルジュ特定型それぞれの相談件数が上がっていても、解決に向けて次の段階をどうするかにおいて、ほんの数人の専門職でまかなえるのかが気になる。そこを横断するかたちで繋いでいくものが必要だと思う。

(3)「地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業の開始」について報告

- ・事務局より、「地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業の開始」について説明を行った。

<特に意見なし>

(4)「奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定の進捗状況」について

- ・事務局より、「奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計

画)の次期計画策定の進捗状況」について説明を行った。

<特に意見なし>

(5)「奈良市子どもセンター開設進捗状況」について

・事務局より、「奈良市子どもセンター開設進捗状況」について説明した。

<特に意見なし>

資 料	<p>【資料1】奈良市子ども・子育て会議委員名簿・庁内名簿</p> <p>【資料2-1】令和3年度奈良市子ども会議報告書</p> <p>【資料2-2】令和3年度奈良市子ども会議意見書</p> <p>【資料2-3】子どもの権利条約フォーラム 2021 in かわさきについて</p> <p>【資料3-1】第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画（奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン） 令和2年度進捗状況一覧</p> <p>【資料3-2】第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画（奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン）令和2年度進捗状況について</p> <p>【資料4】地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業の開始について</p> <p>【資料5】奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）の次期計画策定の進捗状況について</p> <p>【資料6】奈良市子どもセンター開設進捗状況について</p>
-----	---